

平成 2 2 年第 2 回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
9 番 佐々木 良 一	1. 真屋町政における洞爺湖町の活性化、振興策の具体内容について 2. 洞爺総合支所の在り方について	(1) 産業振興策 ①観光対策 ②農業対策 ③漁業対策 それぞれの対策について。 (2) 地域づくりにおけるマンパワーの活用、人づくりについて。 (1) 規模、職員数について。 (2) 地域振興策の企画立案、原課との調整について。 (3) 総合支所長の任務内容、権限について。	①
7 番 沼 田 松 夫	1. 洞爺湖町地域防災計画（平成 21 年 10 月作成）について 2. 入江地区の運動公園構想について（入江地区の土地の利活用も含めて） 3. イルミネーション施設について	(1) 平成 1 2 年の噴火を検証してのものか。 (2) 国が整備を推進している「防災公園」は検討したか。 (3) 避難道は充分か。新たな道路が必要では。 (4) 飼養動物（ペットも含め）の対策は。 (5) 災害に係る財政援助措置について。噴火の際は激甚災害の指定では、意味を成さないのでは。 (6) 今年の防災訓練は、どのようなものになるか。 (1) 前町長は任期中に「場所だけでも決めた」と答弁していたが決めたのか。 (2) 構想を引き継ぐのか。 (3) 集客施設としての構想はあるのか。 (1) 費用対効果はどうなっているのか。 (2) 今後はどうするのか。	②

平成 2 2 年第 2 回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
10番 五十嵐 篤 雄	1. 4つの基本姿勢のもとに執行される町政の具体的内容について	(1) 財政健全化を推進するなか、判断比率の算定で災害復興のための起債償還分の除外を要望しているが、その時期、その場合の比率は、期待できる効果は。 (2) 住民との協働による地域づくりのために「地域審議会」を充実しているが、従来の審議会との違いを具体的に。 (3) 洞爺地区の均衡ある発展の中で市街地整備、合併浄化槽方式の整備、具体的内容や推進のタイムスケジュールは。また、農業地域としての振興策は。 (4) 安全・安心のまちづくりの推進の関連で救急救命士の出動車両での配置体制、A E Dでの応急処置の普及啓発についてどんな計画を持っているのか。 (5) 国際色豊かで人間性にあふれた青少年の育成、文化・スポーツ・芸術の振興に関連して、具体的な育成方法は、苦戦している洞爺湖芸術館の積極的活用の検討は。	③
2番 下 道 英 明	1. 観光の振興について	(1) 北海道登別洞爺観光圏いわゆる西胆振の広域観光圏の見送りなどを踏まえ、当町は今後どのような目標を持って観光振興を推進されるのかお伺いします。 (2) J R洞爺駅周辺地区の地域活性化をどのように描いているかお伺いし、北海道新幹線の札幌延伸運動にたいする考えをお伺いします。 (3) 「洞爺湖芸術館」「史跡入江・高砂貝塚」の整備、「月浦・曙・香川の獅子舞」の保存、普及など芸術文化を観光ソフトとして再認識し、具体的に洞爺湖の着地型観光に取り入れ、関係機関と連携を図っていくことを検討すべきと思いますが、考えについてお伺いします。	④

平成 2 2 年第 2 回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
		(4) ジオパーク認定により内外の地質学研究者、学生が多く来町しておりますが、これを機に一例ですが、「みずうみ読書の家」など既存施設を特長ある施設として「日本一の地質学関連の蔵書が多い図書館、地質学の外国文献の多い図書館」など地域の拠点となるような整備を進めることの考えをお伺いします。	
1 2 番 立 野 広 志	1. 困窮する町内経済と町民生活擁護の町政運営の方策について	(1) 国と地方自治体との関係について 民主党政権が推し進める、①普天間基地問題、②消費税増税論、③後退し続ける社会保障制度の容認を、どのように受け止めているか。 (2) 町政に望む基本姿勢として、「<u>偽りのない</u>開かれた、公平・公正な町政の運営」を表明しているが、これまでの長崎町政とどのような違いがあるのか。 ・町長選挙を通じて、町民の行政に対する受け止めや評価をどのように認識されているか。 (3) 経済不況による消費後退や雇用不安のもとで、困窮している町民生活を守る緊急対策こそが必要である。そのための具体策はあるか。 ・雇用を増やし、まちを元気にするために何が必要だと考えているか。例えば ①中小企業向けに雇用を応援する制度をつくる。 ②生活関連型の公共事業を増やす。 ③福祉・介護を充実させ、これらの分野での雇用を生み出す。 ④農業・漁業分野での支援を強め、雇用の場を創り出す。	⑤

平成 22 年第 2 回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
	2. 道教委の要請や方針に対する対応について	(1) 道教育委員会による「教職員の服務規律等の実態調査に関する調査の実施」は、憲法 19 条（思想・良心の自由）と 28 条（団結権）に違反する恐れがあり、民主主義を破壊する重大な問題を含んでいる。こうした道教委の依頼をどのように対処されたのか、今後はどうされるのか。北海道に対して問題を指摘し、調査、報告の撤回を求めるべきではないか。 ・内容を正確に理解しているか。 ・内容に対する問題意識はあるか。 (2) 虻田高校の一問口を 2013 年度に削減する、とする高校配置計画案を道教委が示した。これに町行政及び町教育委員会はどのように対応する考えか。	
14 番 七 戸 輝 彦	1. 子宮頸がん予防ワクチン接種無料化について 2. 地上デジタル難視聴問題について 3. 漁業について	(1) 3 月定例会において前町長に同様の質問をした。新町長に“検討”の申し送りはされているか。 (2) 全国的に無料接種、接種に対する補助の動きが広がっている。町長の考えは。 (1) 洞爺湖温泉地区のアナログビル陰共聴は、どのような企業・団体が施工管理してきたのか。また、それは何系統の共聴設備からできていて、受信世帯はどれくらいか。 (2) ビル陰共聴の地デジ化の進捗状況は。また、地デジ化工事の経費負担のあり方は。 (1) このシーズンのホタテの水揚げは。 (2) 養殖につく付着物の対策は。 (3) 耳づり作業で投入した稚貝の量は昨年と比べてどうか。 (4) 漁家への補助対策は。また、国・道への要望すべきでは。	⑥

平成 2 2 年第 2 回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
3 番 松 井 保 明	1. 新町長としての政治姿勢について 2. まちづくり基本構想について 3. 定住自立圏について	(1) 町長選で対立し批判された住民に対していかなる姿勢で対応していくのか、また、対応策は何か。 (1) 早期健全化団体となって厳しい財政状況の中で、新町の基本計画及び実施計画の見直しが必要と思われるが、その考えは。 (2) 財源確保の点から新たに「過疎地域自立促進市町村計画」が必要と思われるが、その考えは。 (3) 地域主権（地方分権）の到来をむかえるにあたり、「まちづくり基本条例」の制定が望まれるがその考えは。 (1) まちづくりを促進するにあたり、定住自立圏構想に対して、いかなる対応と活用を考えているのか。	⑦
8 番 板 垣 正 人	1. 観光振興対策について	(1) 新町長のもとでの町政執行方針でもあったが、将来的な展望を具体的にお聞きします。 (2) 滞在型体験観光のまちづくりが必要と思うが、具体的な町の考えは。 (3) 温泉地区の空きホテル対策について、新町長の考えをお聞きします。 (4) 前にも質問したが、温泉地区公園内でのキャンピングカー利用の有料化についてと、温泉大通り線活用の検討をどこまでされているのかお聞きします。	⑧